

表現 ワークショップ



障がいのある人もない人も
「わたし」を表現してみよう!

参加者募集

日程

12.8 (日)

13:00-16:00
表現方法を学ぶ

1.18 (土)

13:00-17:00
わたしを表現
する方法を考える

1.19 (日)

13:00-17:00
「わたし」を表現する
(グループ発表)

定員

20人
※先着順

会場

福山市西部市民センター
5階 大会議室

障がいのある人もない人も、お互いの個性を持ち寄り合い、
自分らしく一緒に表現してみませんか

写真提供：(一社)舞台芸術制作室無色透明

やまなほ大学2024



ふくやま

人権大学って？

人権文化が根づいた地域社会の実現に向けて、「人権」について体系的に広く学習することによって、さまざまな角度から啓発内容を創造することのできる地域リーダーを養成する講座です。

プログラム

障がいのあるなしに関わらず表現活動をとおして時間を共有し、自分とは異なる個性・価値観に触れるきっかけとなるような出会いの場をつくります。

12/8
(日)

13:00～16:00 表現方法を学ぶ

■事例紹介、演劇の手法を用いたコミュニケーションゲーム

1/18
(土)

13:00～17:00 「わたし」を表現する方法を考える

■グループワーク

…グループに分かれ、自分の思い出、印象に残っているもの等を持ち寄り
合い、障がいのある人もない人も一緒に自分を表現する方法を考える。1/19
(日)

13:00～17:00 「わたし」を表現する

■グループワーク…発表に向けて練習する。

■発表…各グループで考えた表現を、グループごとに発表し合う。
(各グループ10分～15分)

■振り返り…ワークショップ全体をとおしての感想等を共有する。

講師

一般社団法人 舞台芸術制作室無色透明



2010年(平成22年)、パフォーミングアートの企画制作を専門に行う団体として旗揚げ。社会の中の「こんなふうになったらいいな!」を「演劇のちから」を活かして実現していくことをめざしている。近年では人形劇の創作を通じた子育て支援事業や、高齢者を対象にした演劇ワークショップの開催など、演劇を通じて自分と違う他者を認め、他者と関係を築いていく体験を社会に広げる活動を継続中。2016年度(平成28年度)より、認定NPO法人コミュニティリーダーひゅーるぽんと協働して、障がいのある人もない人も共につくる演劇事業「おきらく劇場ピロシマ」に取り組んでいる。

対象

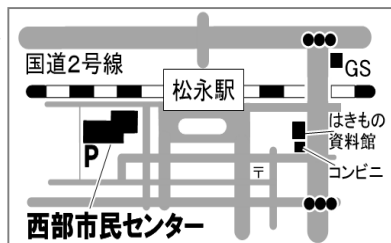
- ・全日程参加できる人
- ・福山市内に
在住・在勤・在学する人

会場

福山市西部市民センター
5階大会議室

住所

福山市松永町三丁目1-29



参加費

無料

主催・問合せ・申込み先

福山市市民局まちづくり推進部 多様性社会推進課

電話・FAX、電子メールまたは申込フォームで、お申込みできます。

TEL: 084-928-1006 FAX: 084-928-1229

Mail: tayouseisyakai-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp

メールまたはFAXでお申込みの場合は、次の内容を記載してください。

- ①お名前②ご連絡先(メールアドレスまたは電話番号)③年齢④障がいの有無・種別⑤そのほか配慮事項(事前にスタッフに伝えておきたいことや、不安なことがあればお知らせください。)



申込フォーム

